

電車でGO！！

新モード「復刻版」と新筐体「コンパクト」登場

- アップデートにて「電車でGO！ 復刻版」を新モードとして追加！
- 新ラインナップ「電車でGO！！」コンパクト筐体順次稼働開始

株式会社タイトー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山田哲、以下タイトー）は、全国のゲームセンターで好評稼働中の電車運転士体験ゲーム「電車でGO！！」にて、初代「電車でGO！」の復刻版が楽しめるようになる Ver.5.0 への大型アップデートを本日実施いたしました。併せて、新ラインナップとなるコンパクト筐体の稼働を開始いたしました。

「電車でGO！！」Ver.5.0 大型アップデートで復刻版が追加

Ver.5.0 では、1997 年に稼働を開始した初代「電車でGO！」を懐かしむプレイヤーの皆様の声にお応えし、「電車でGO！ 復刻版」を新モードとして追加いたしました。

復刻版は初代「電車でGO！」を改定復刻し、当時の「電車でGO！」をプレイすることのできるモードとなっています。

また「電車でGO！！」筐体の4画面を用い、「1997年当時のゲームセンターで電車でGO！を遊ぶ。」をコンセプトに当時のゲームセンターを再現いたしました。

「電車でGO！ 復刻版」では、山手線や京浜東北線、東海道本線、山陰本線の4路線をお楽しみいただけ、ほかのモードと同様に、NESiCA を使用してゲーム進行を記録することができます。ユーザーの皆様のプレイ記録は、PC やスマートフォンから「電車でGO！！」のマイページにアクセスすることで確認いただけます。



「電車でGO！！」コンパクト筐体が全国で順次稼働開始

「電車でGO！！」コンパクト筐体は、2017年より稼働している筐体に続く、「電車でGO！！」シリーズの新たなラインナップとなる製品です。

コンパクト筐体最大の特徴は、小規模なロケーションでも設置しやすいサイズです。現行の筐体と同様にコンパクト筐体も4画面でゲームを楽しむことができ、ゲームのクオリティはそのままに、新たな電車運転士体験をご提供いたします。

今後もユーザーの皆さまに楽しく遊んで喜んでもらえるよう継続的にコンテンツの追加を行ってまいります。





「電車でGO!!」とは

本作は電車運転シミュレーターの先駆け「電車でGO!」シリーズの最新作です。電車の運転席をイメージした全4画面の大型筐体の中で、運転士業務をゲームに取り入れ、タッチパネルで戸閉灯や速度計の指差喚呼（しさかんこ）を行ったり、フットペダルの警笛を鳴らすなどの運転士さながらの業務を行い、目的駅の停車位置にぴったり電車を止めるゲームです。

スクウェア・エニックス ヴィジュアルワークス制作による圧倒的クオリティのグラフィックで、山手線内回りの原宿～品川間、JR 総武線の市ヶ谷～秋葉原間、大阪環状線の森ノ宮駅～大阪駅、阪神本線の大物～甲子園間を舞台に、朝の通勤ラッシュや夕暮れ、晴れや雨などきめ細かいシチュエーションでの運転が体験できます。今後も定期的にオンラインアップデートを実施し、全国各地の新規路線を追加。天候や時間、季節を感じられるような運転体験を提供してまいります。

【製品概要】

タイトル	電車でGO!!
ジャンル	電車運転士体験ゲーム
稼働開始日	アップデート・コンパクト筐体ともに2019年6月26日（水）
ハード	アーケードゲーム
メーカー	株式会社タイトー
プレイ人数	1名
料金	1プレイ ¥200円～ ※走行区間によって異なります。
公式サイト URL	http://denshadego.net/
公式ツイッター	https://twitter.com/taitodenshadego
権利表記	©TAITO CORPORATION 1996, 2019 ALL RIGHTS RESERVED. JR東日本商品化許諾済 JR西日本商品化許諾済 阪神電気鉄道株式会社商品化許諾済

※稼働店舗は公式サイト稼働店舗リストよりご確認ください。

【商標】

※TAITO、TAITO ロゴおよび「電車でGO!!」は、日本およびその他の国における株式会社タイトーの商標または登録商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。